

調達管理番号・案件名

26a00161_全世界(広域)農業とレジリエンス(気候変動)の推進に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2026年6月12日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	12	第2章、第4条、(3)JICAの取組の国際社会への情報発信及び広報手法の検討	現在、セミナーはJiPFA内での実施を想定されており、受注者にて開催に係る費用の負担はないという理解でよろしいでしょうか。	JiPFAの枠組みを活用した実施を想定しており、参加費用の負担は想定していません。 一方で、第2章、第4条、(3)に記載のとおり、国外参加者を含むオンライン配信や日本語・英語同時通訳等、追加的に必要となる実施関連経費については、受注者より支出頂きますので、必要であれば見積りに計上ください。
2	12	第2章、第4条、(3)JICAの取組の国際社会への情報発信及び広報手法の検討	JiPFAにおけるJICA職員、専門家、関係機関等への情報発信のためのセミナーについて、開催時期の想定がございましたらご教示ください。	現時点で開催時期は未定ですが、過去の開催実績を踏まえ、2027年1月～2月頃の開催を想定しています。なお、具体的な実施時期については、今後手引き策定期間等を踏まえて決定します。
3	12	第2章、第4条、(3)JICAの取組の国際社会への情報発信及び広報手法の検討	INWEPFは2026年12月に韓国で開催される予定ですが、入札説明書には韓国への渡航が想定されておりません。オンラインでの情報発信を想定されているとの理解でよろしいでしょうか。	現時点では、INWEPFにおける情報発信については、JICA職員が主体となり行い、受注者はオンラインでの質疑対応を予定しています。具体的な実施方法については、今後INWEPFでの発表枠を確保次第通知します。
4	17	第3章、1.、(5)対象国の便宜供与	「現地調査時の車両へのJICA職員との同乗:有」とは、ケニア、フランスにて貴機構の手配される車両へ調査団員が同乗可能という理解でよろしいでしょうか。	ケニア・フランスともにJICA職員の渡航は予定しておらず、現地調査時の車両へのJICA職員との同乗は「無」に修正いたします。

以上